

3

文法

問題用紙

文の組み立て②

/100

1 文の成分 次の各文について、「」

に示した文節を書き出さない。

① ここは広い公園だ。 [述語]

② 彼も部室にいるよ。 [主語]

③ 夕日が、西に沈む。 [修飾語]

④ さて、話を聞こうか。 [修飾語]

⑤ つかれたが、出かける。 [接続語]

⑥ いや、私は行かない。 [独立語]

2 文節どうしの関係① 次の各文の――

線部の文節どうしの関係を、あとから選
びなさい。(同じものを二回選んでもよ
い。)① 部屋に花と絵を飾る。()② 弟の話に笑ってしまう。()③ 空に白い雲が浮かぶ。()④ 急いで駅に向かった。()⑤ 彼もこの話に泣いた。()

ア 主語・述語(主述)の関係

イ 修飾・被修飾の関係

ウ 並立の関係

エ 補助の関係

3 文節どうしの関係② 次の各文の――

線部の文節どうしの関係と同じ関係のも
のを、あとから選びなさい。(同じもの
を二回選んでもよい。)① 家に早く帰ったので、おふろを
わかしておいた。()② 雨はいよいよ激しく強く降りか
かった。()③ 生徒会に出席する役員が、教室に
集まった。()④ 八時までかかって、ようやく宿題
が終わった。()⑤ 彼も明日の試合に出場するだろ
う。()

ア 資格試験に挑戦してみる。

イ わがクラスは優勝だった。

ウ 父の話は非常にもしろい。

エ その花は大きくて鮮やかだ。

4 連文節 次の各文の――線部はどんな
働きをしているか。あとから一つずつ選
びなさい。① 公園から子どもたちの笑い声が聞こ
えてくる。()② あたりは夕やみに包まれたが、山の
頂はまだ少し明るい。()③ 六月二十二日、その日は祖父の命日
です。()④ 二つ年下の弟は、すでに学校に出か
けた。()⑤ 日本の首相が、アメリカとカナダを
歴訪している。()

ア 主部 イ 述部 ウ 修飾部

エ 接続部 オ 独立部

4×5

5×5

3

文法

解答解説

文の組み立て②

解答

解説

1

① 公園だ

② 彼も

③ 西に

④ 話を

⑤ つかれたが

⑥ いや

2

① ウ

② エ

③ イ

④ イ

⑤ ア

3

① ア

② エ

③ イ

④ ウ

⑤ イ

4

① イ

② エ

③ オ

④ ア

⑤ ウ

1

① 述語はふつう文末にあり、主語の動作や性質、存在などを表す。

② 主語は「何（だれ）が」を表す。「が」が「も」になっても同様。

③・④ 修飾語は、あとの文節の内容を詳しくする。

⑤ 接続語は、前後の文や文節をつないで関係を示す。

⑥ 独立語は、他の文節から独立している文節をいう。

2

① 「花と」と「絵を」は並立の関係で結びつき、全体で「飾る」を修飾している。

② 「しまう」は、「笑って」という文節に「思わずそうする」という意味を添えている。

③ 「白い」は、どんな色の「雲」かを表している。

④ 「急いで」は、どんな様子で「向かった」かを表している。

⑤ だれかのほかに、「彼」も「泣いた」のである。

3

① は補助の関係。「おく」は「わかす」という動作を前もってするという意味を添えている。

② は並立の関係。「激しく」「強く」はともに雨が「降りかかる」様子を表す。

③ は主語・述語（主述）の関係。「役員が」は、「集まる」という動作の主体を表している。

④ は修飾・被修飾の関係。「ようやく」が「終わる」の述べ方をくわしくしている。

⑤ は主語・述語（主述）の関係。「彼も」が、「出場する」という動作の主体を表している。

4

① 「子どもたちの笑い声」（主部）を受けて「どうする」を表しているので、述部。

② 「あたりは……包まれたが」↓「明るい」と、あとに逆の内容をつなぐ接続部。

③ 日付を提示している独立部。

④ 「出かけた」のはだれかを示しているので主部。

⑤ 「どこを」歴訪しているかを示す修飾部。